



若松小だより

令和8年度7月号 No. 4
令和8年6月30日
府中市立若松小学校
校長 生井 信太郎

自ら考える子 思いやりのある子 たくましい子

夏休みを前に、一日一日を大切に

副校長 田端 国弘

5月に、ミュージカル「夢から醒めた夢」を鑑賞する機会がありました。既に私も何度も見て、子供たちにも学芸会で指導してきました。保護者の方にも、ご覧になった方や小学校で発表した方もいらっしゃることでしょう。

主人公のピコは、交通事故で命を失った少女マコと出会い、限られた時間を共に過ごします。命を失ってしまったマコの視点を通して、私たちは「当たり前の日常を過ごせること」や「大切な人と共にいる時間」が、いかにかけがえのないものであるかを改めて深く考えさせられます。また、ピコがマコの願いを叶えるために懸命に奮闘する姿からは、相手を思いやり、他者のために行動することの尊さや美しさが伝わってきます。

1学期も、まとめの時期を迎えました。子供たちには、日々の生活を当たり前と思わず感謝の気持ちを持ちながら過ごすとともに、家族や友達、地域の方々とのつながりを大切にしてほしいと思います。そして、相手を思いやり、自分にできることを考えて行動できる人へと成長してくれることを願っています。夏休みを前に、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

～本校の令和8年度スクール・コミュニティ協議会委員の皆様を紹介いたします～

若松小学校の学校運営、教育活動及び学校評価等についてご意見をいただき、ともに子供たちを育てていきます。第1回のスクール・コミュニティ協議会は、6月13日に行われました。どうぞよろしくお願いいたします。（敬称略）